

# 読書活動推進NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

## 「移動図書館あづま号巡回」訪問～朝日小学校～

6月16日(水)17日(木)の2日間、福島県立図書館の「移動図書館あづま号」がたくさんの本を積んで只見町にやってきました。

只見町の3つの小学校と振興センターを巡回しました。担当司書の高橋則恭さんにあいさつをすると、お目当ての本探しがスタートしました。1人5セットまで借りることができますが、たくさんあって迷う様子もお馴染みの風景です。



バス内の書架に入らない分は  
外のコンテナボックスに



毎年しっかりとしたあいさつ



バスの中にはたくさんの本



6年生は5年生の分も担当



外のコンテナにもたくさんの本



あづま号デビューの1年生のみなさん。お目当ての本は見つかりましたか?あいさつしっかりできましたね!



朝日小学校では総合的な学習の時間の調べ学習で利用する、「ESD・海洋教育」に関連する図書資料を依頼してありました。担当の高橋さんによると、特に「海洋教育」に関する資料は、ほとんどが只見町(只見小・明和小も依頼)に集結しているそうです。コンテナ2～3箱分の豊富な資料で、今年も調べ学習が展開されそうです。

朝日小学校のあづま号利用目的は2つ。1つ目は学校図書の資料不足を補うことがあげられています。図書予算は限られており、全ての要望に応えられないことを考えると有効な利用となりますね。2つ目は「自分で本を選ぶ」ことにより、子供たちの読書習慣を育むことです。貸出風景からは意欲が十分伝わってきます。この機会に生涯を通して本に親しむ習慣を培いたいですね。